

平成20年 5月29日

各関係機関長 様

公立大学法人 名古屋市立大学大学院 薬学研究科長
水上 元 (公印省略)

臨床薬学教育研究センター「地域連携・リカレント教育部門」
教授もしくは准教授公募延長について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究科では、先般依頼しておりました臨床薬学教育研究センター「地域連携・リカレント教育部門」教授もしくは准教授(薬学部教授もしくは准教授兼任)の公募選考の延長を行うこととなりました。つきましては、貴機関(学部、大学院、研究機関、病院など)および関係方面に適任な候補者がおられましたら、下記の要領でご応募頂きたく、周知方お願い申し上げます。

敬具

記

- 所 属： 臨床薬学教育研究センター「地域連携・リカレント教育部門」なお、現在、臨床薬学教育研究センターは、教授1、講師1、助教1で構成されています。
- 活動分野： 既卒薬剤師のリカレント教育指向に応え、中部圏における薬学部 病院薬剤部 保険薬局間の連携の中核を担う教育研究
- 担当科目： 薬剤師のための生涯教育講座など(既卒薬剤師)
地域連携・リカレント教育に関する社会人コースなど(大学院)
臨床薬学(分担)などの講義、および医療薬学実習、臨床薬学実務実習など(学部)
- 応募資格： 薬剤師としての実務経験があり、広く医療薬学教育・研究に造詣が深い博士号取得者で熱意と能力のある方が望ましい
- 着任時期： 決定後できるだけ早い時期
- 任 期： 教授の場合7年(再任可：本研究科では、教授全員に任期制を導入しております)
- 提出書類(3部、但し2部はコピーで可)：
- (1) 履歴書
 - (2) 業績目録(取得された専門的な認定・資格等も併せてご記入下さい。)
 - (3) 主要な公表論文5編程度の別刷(各3部)
 - (4) 主な業績の要約および今後の薬剤師リカレント教育の抱負(A4用紙3枚程度)
 - (5) 推薦状(自薦も可)
なお、選考の過程でご来学頂き、面談、プレゼンテーションをお願いする場合があります。
 - (6) その他
書類を送付する際、封筒の表面左下部分に「地域連携・リカレント教育部門教員応募書類在中」と朱書きしてください。
- 書類の締切： 平成20年6月30日(月)までに書留郵便にて必着のこと。
- 書類送付先： 〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通3-1
名古屋市立大学大学院薬学研究科
地域連携・リカレント教育部門教員選考委員会委員長
水上 元
電話(事務室) 052-836-3402
FAX(同上) 052-834-9309
ホームページ <http://www.phar.nagoya-cu.ac.jp/>